

公立保育園民営化の際、保護者に事前周知することを要望する請願

請願趣旨

町田市は、中期経営計画にて、「公立保育園2園の民営化」を掲げています。これは、地域子育て支援センター機能充実のために、民営化によりマンパワーを移行するためと聞いています。地域子育て支援センターの目的や位置づけについては、その重要性や必要性を含めて十分理解できますし、乳幼児の保護者としてもその充実を希望します。

しかし、そのために民営化される保育園の園児や保護者の不安は多大なるものがあります。

現在、町田市では「保育サービス検討委員会」を設けて、地域子育て支援センターおよび保育園民営化について議論をしています。その議論の中で、民営化スケジュールが公表され、2010年10月上旬に民営化する2園が選定される、ということが示されました。しかし、民営化候補園の保護者に対しては9月6日現在、民営化候補であることなどの情報はアナウンスされておりません。

町田市では2002年度にわかば保育園が市内で初めて民営化されましたが、その手順はわかば保育園児や保護者との意思疎通が十分なされたとは言えないもので、大きな議論を呼びました。その窮状を訴えた請願も、町田市議会平成13年第4回にて採択されております。またその経緯を踏まえて、中期経営計画が発表された際にも、平成19年第4回の請願「保護者のニーズに応え、保育の質を支えるために町田市がさらに努力することを求める請願」の中で「中期経営計画施策の公立保育園2園民営化について、その必要の是非を保護者が判断できるよう、民営化に関する情報を公開、提供すること」を要望し、この請願もまた、採択されております。

しかし今回の民営化においては、選定スケジュールが10月に迫っているにもかかわらず、民営化候補園の保護者に対して直接の情報提供はされていません。前述の2請願の採択によって、早めの情報提供をしていただけるものと期待していただけに非常に残念に思っています。

候補園保護者の不安を解消するためにも、民営化対象園が決定する前に、まずは候補園7園の保護者に、自園が民営化候補であることを公式に伝えてください。そして、民営化とは何をすることなのか、園児や保護者にどのような影響があるのか、何が変わり何が変わらないのか、などについて十分な情報提供をしていただくよう請願いたします。

請願項目

1. 町田市は、民営化の混乱や不安を防ぐため、対象となる2園選定前に、民営化候補の7保育園の保護者に対し、民営化候補園となっていることや民営化スケジュール、選定条件、民営化についての内容説明など、積極的に情報提供を行うこと。